



獨協医科大学病院だより
Dokkyo Medical University

冬号

令和7年(2025年)

No.58

Hospital News

CONTENTS

診療部門紹介
(耳鼻咽喉・頭頸部外科)

病棟紹介

医療安全川柳

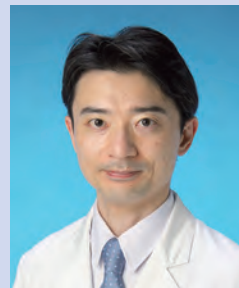
病院へのお手紙に関するご回答

祝 安全運航
栃木県ドクターヘリ
出動10000件

診療科紹介

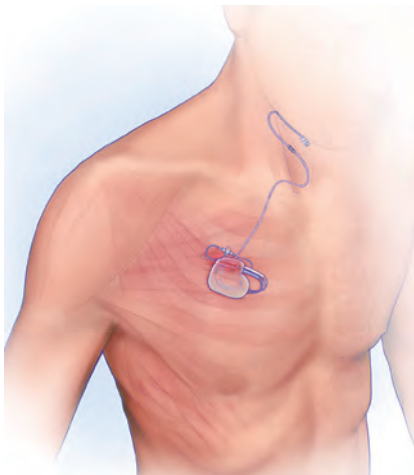
気道疾患に対する多角的な取り組み

獨協医科大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 診療部長 中山 次久



睡眠時無呼吸症候群に対する新規治療

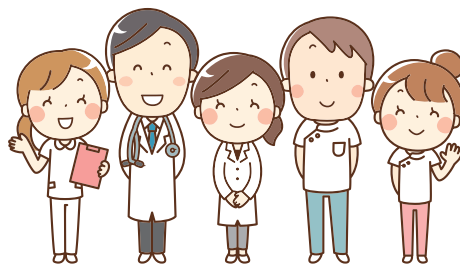
睡眠中に呼吸の通り道である気道が狭くなることで無呼吸や低呼吸を引き起こす「閉塞性睡眠時無呼吸症候群」は、日中の眠気や集中力の低下が様々な事故につながる社会的リスク、高血圧や不整脈などの循環器疾患の原因となることで、生命予後にも影響する疾患として知られています。中等度以上の閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対しては、睡眠中にマスクを装着して空気を気道に送り込む持続的陽圧呼吸（CPAP）療法が一般的ですが、CPAP 治療が継続できない方が一定数います。このような継続困難で一定の適応を満たす方に対して、新たな治療法である舌下神経電気刺激療法が、2021年6月より保険適応となりました。獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科では、本邦で初めてこの新たな治療を可能とする舌下神経刺激装置植込み術を2022年2月に行なっています。舌下神経刺激療法は、胸部の皮下に刺激装置を植込み、舌下神経へとつながる刺激リードと胸壁の動きを検出するセンサーリードを通して、睡眠中の吸気と連動させて電気刺激を行い、喉に落ちて気道を狭くしている舌を収縮させることで気道の閉塞を防ぐ治療法です（図1）。また実施と術後の長期管理にあたっては定められた研修プログラムの受講などが求められるため、本邦においては当教室が中心となってプログラムの作成や研修会を開催するとともに、本治療の指導的立場であるプロクター医師が安全かつ適切な治療の普及に尽力しています。



(図1)

好酸球性副鼻腔炎

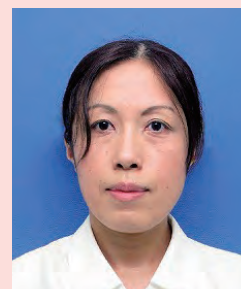
また、当教室では鼻副鼻腔疾患の治療・研究にも力を入れています。以前の慢性副鼻腔炎は、いわゆる「蓄膿症」と言われ、鼻の周りに存在する空洞である副鼻腔に膿が貯留する病気でありました。このような膿が貯留するタイプの副鼻腔炎に対しては、1980年代にマクロライド少量長期療法という内服薬による治療と、内視鏡により副鼻腔を開放する内視鏡下鼻内副鼻腔手術を行うことで治癒が図れるようになりました。しかし、1990年代からそれらの治療に抵抗する慢性副鼻腔炎の増加が見られるようになり、当教室の春名眞一名誉教授が新たな疾患概念として好酸球性副鼻腔炎を提唱しました。好酸球性副鼻腔炎の特徴として、鼻茸とも言われるポリープが形成されるとともに、膿とは異なる非常に粘稠度の高い貯留液が副鼻腔に認められることが挙げられます。手術ではこれらのポリープの切除と貯留液の清掃を行います。術後に再発を来しやすいことも大きな特徴です。再発した方に対しては、これまでステロイド内服療法や再手術が行われてきましたが、近年新たな治療として、適切な手術を行なっても再発を繰り返す方に対して、生物学的製剤の注射による治療が行われています。当教室では、日本有数の鼻副鼻腔疾患に対する手術件数とともに、多くの生物学的製剤の治療経験を有しています。また、全国の医師を対象とした手術研修会の実施や、慢性副鼻腔炎に対して当教室が主導して多施設共同研究を行っており、鼻副鼻腔疾患の診療の向上を目指して多角的に取り組んでおります。



病棟紹介

新館6階病棟

病棟師長 水沼 由美子



新棟6階病棟は、2025年1月から耳鼻咽喉・頭頸部外科(以下耳鼻科)40床と、形成外科・美容外科(以下形成外科)10床の混合病棟となりました。

今回は、耳鼻科の紹介をさせていただきます。

耳鼻科では、慢性副鼻腔炎、扁桃炎、中耳炎、突発性難聴、喉頭がんなど、頭頸部疾患の患者さんが入院し、手術療法や化学療法、放射線治療が行われています。

医師16名と看護師27名、看護補助3名、夜間補助アシスタント1名で対応しています。

看護師は2チームに分かれ、リーダーを中心に治療方針や必要な看護について情報共有を行い、患者さんと関わっています。また、患者さんの状態の変化に対応できるよう、勉強会等を実施し看護師の知識、技術の向上に努め、患者さんが安心して治療・検査に臨めるよう心掛けています。

治療を行った後は、嚥下機能に障害が発生することもあり、摂食嚥下認定看護師の嚥下評価や理学療法士によるリハビリテーション、管理栄養士による栄養管理や食事形態の相談など、患者さん個々の状況に合わせ介入しています。

毎週火曜日には、医師、病棟看護師、退院支援室看護師、摂食・嚥下認定看護師、外来看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士が参加して、患者さんの治療や必要な援助、治療終了後の生活についてカンファレンスを実施しています。カンファレンスには耳鼻科外来の看護師も参加しており、入院前から退院後安心して生活できるよう、切れ目のない医療・看護が提供できるようにしています。

頭頸部腫瘍の患者さんは、食事が摂取できなくなったり、痛みが強くなったりして緊急入院する方もいます。速やかに入院を受けられるよう調整し、患者さん・家族の要望に沿って対応しています。

入院した患者さんが安心して治療が受けられるよう、多職種で協力して環境を整備し対応をさせていただきます。

【多職種カンファレンス】



【病棟スタッフ】



前列左から1番目:水沼、2番目:耳鼻咽喉・頭頸部外科:中山診療部長

前列3番目、4番目、2列目3番目:耳鼻咽喉・頭頸部外科医師、他スタッフ

空床がある場合は、耳鼻科や形成外科以外の患者さんも入院します。所属している看護師の内13名は、他の病棟での勤務経験があるため、他科の患者さんが入院した場合も、お互いの経験を活かし対応させていただいています。耳鼻科の患者さんの中には形成外科と合同で手術を行う場合もあり、形成外科の処置や看護の経験もあります。

2024 医療安全川柳 入選作品

当院では、「患者の安全を守る」ことを中心とした総合的な医療安全対策を推進するため、毎年11月25日を含む1週間は医療安全推進週間として全教職員から「医療安全川柳」を募集し、更なる医療安全の向上に努めております。

つきましては、2024年度の医療安全川柳入選作品をご紹介します。

医療安全推進センター 医療安全管理部門

病院長賞

思い込み 防げる秘策は チーム力

副院長賞

〃ほうれんそう、 みんなで育てて 事故防止

見たつもり 聞いたつもりで ミスも積り

立ち止まる 心のゆとりが 事故防ぐ

医療安全賞

さがすのは 犯人よりも 改善案

ヒヤリとも ハツともしない それホント？

セイフティマネージャー賞

(医療) 材料と 嫁は必ず きげん (期限-機嫌) みて

電話口 忘れちゃいけない 思いやり

ちょっと変 そんな時には 123 (RRS番号)

特別賞

食べても良し ホウ・レン・ソウは 結果良し

緊急時 慌てべからず 急ぐべし

気遣いの 一言あれば 場が和む

医療費あと払いクレジットサービスのご案内

＼ 会計の待ち時間をゼロに！ ／

待たずに 帰ろう！



登録&利用料 **無料**

診察が終わったら少しでも早く帰りたい…
医療費をあと払いにすることで、
会計を待たずにすぐにお帰りいただける
サービスです。

本サービスのご利用には事前登録(無料)が必要です。

診察前のご登録で、本日の会計からご利用いただけます。

登 録

下記ご利用登録サイトで、受診券番号やお手持ちのクレジットカード情報を登録するだけ。
(初回のみ)

通 院

会計待ちがないので、お身体への負担や、付き添う方の待ち時間も軽減。

支払い

かかった医療費は後日メールでお知らせ。
お支払いはクレジットカードで安心。

医療費あと払いクレジットサービス ご利用登録サイト
<https://s3.medicalpay.jp/dmuh/login/>

※ご登録から完了まで、安全のためご自身の接続環境に切り替えてください(Wi-Fiオフ等)



～病院へのお手紙に関するご回答～

採血室で担当してくれた職員の方、親切な対応にとっても感激しました。苦手な採血で不安な気持ちがとても軽やかになりました。

(回答) 感謝のお言葉ありがとうございます。これからも少しでも不安が軽減され、安心して採血が受けられるよう患者さんに寄り添った対応を行っていきたいと思います。

他の病院は面会が出来るようになり、世の中も普通の生活になってきたのに獨協は未だに面会が出来ないのはなぜでしょうか。早く面会できるようになってほしい。

(回答) 感染症の拡大防止のため、医療者側から要請、或いは許可した場合に面会可能としております。柔軟に対応しておりますので病棟スタッフにご確認ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

外来駐車場の精算について、時間帯により並んでいる場合があります。

(回答) ご意見ありがとうございます。精算機を増設し、第1外来駐車場5台、第2外来駐車場(身障者)1台、アイン薬局前4台の計10台で運用しております。待ち時間等の問題点が解消されております。大変ご迷惑をお掛けしました。

会計前の椅子を修繕してほしい。

(回答) ご意見ありがとうございます。修繕が必要な椅子については交換を済ませております。



看護師・薬剤師募集

当院では、看護師・薬剤師を募集しております。
採用試験等については、ホームページ採用情報の
職員募集サイトをご覧ください。

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学病院 庶務課職員係

電話 0282-87-2038

E-mail shokuin-b@dokkyomed.ac.jp

(受付時間:月～土 8:30～17:00)*休日除く



当広報誌は
当院ホームページより
ご覧いただけます。



病院機能評価認定
Japan Council for Quality Healthcare

獨協医科大学病院

Q 検索

<https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>